

[記入例]

仮貯蔵、仮取扱いいずれか一方しか行わない場合、実施しない申請を二重線で抹消する。

様式第1の2 (第1条の6関係)

危険物 仮貯蔵 承認申請書
仮取扱い

殿		〇〇年 〇〇月 〇〇日	
申請者が法人の場合は、名称・代表者氏名及び事務所の所在地を記入する。		申請者 住所 野田市宮崎126番地の2 (電話) 氏名 株式会社消防 代表取締役 消防太郎	
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	仮貯蔵、仮取扱いをする危険物の所有者について記入する。 電話 ()	
	氏名		
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地・名称	野田市宮崎126番地の2	
危険物の類、品名及び最大数量	第4類第3石油類 12,000ℓ	指定数量の倍数	6倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法			
仮貯蔵・仮取扱いの期間 〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇年〇〇月〇〇日まで〇〇日間			
管理の状況 (消火設備の設置状況を含む) 巡視状況等、管理に関することを記入する。			
現場管理責任者	住所	緊急連絡先 ()	
	氏名	【危険物取扱者免状：有 (種類：) ・無】	
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理			
その他必要事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	
		承認年月日 承認番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
4 ※印の欄は、記入しないこと。